阿部（あべ）　吉衛（よしえ）議員
（　新生会　）

問 オランダ島の今後の対応は

答 今年度中に整備方針を決定

問　オランダ島は、震災後、多方面の方々のご協力により清掃活動が行われ、国や県、町の復旧・復興などの工事で震災前よりも利便性が向上し、多くの観光客を受け入れることができるものと期待していたが、現在は施設が破損しており、観光客を受け入れる状況ではないようである。町のイメージ低下につながると思われるので、今後の対応等について伺う。

（1）震災後に破損した浮桟橋、遊歩道、のり面などの復旧の進捗状況はどうなっているのか。

（2）破損した浮桟橋は1年以上も山田漁港に係留している。漁船の係留に支障があると思われるが、移動や処分の予定はあるのか。

（3）今後の活用方針は考えているのか。

佐藤町長　浮桟橋については、現在、新たな桟橋の設計委託業務事業を進めていて、令和7年度に整備方針を決定したいと考えている。遊歩道やのり面については、のり面の崩落や高波の影響により、敷石が一部崩れている箇所が散見されるなど、安全対策に課題があることから、今後の整備の在り方について、環境省と協議しながら検討していく。

破損した浮桟橋の移動や処分の予定については、7年度中の解体撤去を目指し進めているところである。

今後の活用方針については、新たな桟橋の整備に合わせ、海水浴場の再開、マリンツーリズムやキャンプなどの体験型観光の推進を検討しながら、魅力あるプログラムを構築し活用していきたいと考えている。

活用が期待されるオランダ島

問 公営住宅の利便性の向上を

答 住民のニーズを確認しながら検討する

問　これまでも公営住宅の利便性向上のため質問をしてきたところであり、町長、担当課の方々には都度、ご対応いただき感謝申し上げる。さらなる利便性の向上について、町の考えを伺う。

（1）入居の方々から利便性向上に関する要望があるのか。ある場合、対応状況はどうなっているのか。

（2）柳沢の公営住宅はエレベーターがない棟があり、高齢者が苦労している。エレベーターの設置や対応策は考えているのか。

町長　利便性向上に関する要望については、可能なものは速やかに対応するよう努めていて、今後も、入居者の方からの要望には真摯に対応していく。

柳沢第一団地へのエレベーターの設置については、大規模な改修工事を要するなどの課題もあることから慎重な判断が必要となるので、住民のニーズを確認しながら、対応策について検討していく。